

2000年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦募集

日本気象学会は、研究費・研究環境に恵まれないなかで研究・調査に努められている方を奨励するために、「日本気象学会奨励金」制度を1970年に設けました。その後、小・中・高等学校で地学教育に従事している先生のなかで、特に実践的な気象教育を進めている方も奨励できるよう対象を拡げました。

1998年に「奨励金」を、表彰に重点を移した「奨励賞」に改めました。引き続き3件程度を表彰します(これに伴う細則改正については「天気」45巻7月号をご覧ください)。

日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦委員会は、奨励賞受賞者選定規定に基づいて、候補者を理事会に推薦します。つきましては、広く会員からの推薦を募りますので、下記の要領によって受賞候補者をご推薦下さい。自薦も歓迎します。なお、候補推薦は、常時受け付けることと致します。本募集は日本地学教育学会にも通知を依頼しています。

1999年12月

記

締切：2000年2月29日(火)

送付先：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁内

日本気象学会事務局気付

奨励賞受賞候補者推薦委員会

用紙：A4判縦、横書き

推薦書および添付資料

1. 研究題目(推薦対象となる研究調査または教育活動の内容を簡潔に示すもの)
2. 受賞候補者氏名、ふりがな、勤務先、職名、連絡先、略歴
3. 推薦者氏名、印、勤務先、職名、連絡先(自薦の場合でも、必ず推薦者を付けること)
4. 推薦理由(1,500字以内)
(受賞候補者の研究環境(指導者、研究時間、研究費等)について触れること)
5. 研究成果の概要(1,500字以内)
これまでの研究調査または教育活動に関する出版物、報告、資料等(のコピー)を添付する。

募集概要

1. 気象学・気象技術に関するテーマについての研究・調査、および現場における気象教育の実践、教材の開発など気象教育に関連した研究調査を対象とする(研究としての完成度の高さは必要条件ではない)。
2. 研究環境(指導者、研究時間、研究費)に恵まれていないことが条件である。従って、大学あるいは研究機関に勤務または在学し、経常あるいは特別研究費の配分を受けて気象学の研究に従事する者は、原則として奨励賞の対象外である。
3. 選考には、過去の調査・研究・実践の経歴およびその内容を重視する。関連学会、関連研究会や、関連機関の調査研究会等に発表または投稿がなされていることは、業績の評価を示す材料として考慮する。
4. 2000年度の奨励賞贈呈は、秋季大会で行う。

1998年までの「奨励金」受領者

(70) 長野美文, 久保田効, (71) 山川 弘, 竹内丑雄, (72) 杉山清春, 竹内 新, 地迫良一, 深津 林, 清水喜允, (73) 加藤一靖, 小岩清水, 村松照男, (74) 矢野兼三, 内山文夫, 櫃間道夫, (75) 岸田和博, 鈴木和史, (76) 山田幹夫, 力武恒雄, 松村三佐男, (77) 小形 明, 宮川和夫, 永沢義嗣, 佐々木芳春, (78) 島村泰正, 伊豆味正吉, 春日 信, 浦野 弘, (79) 木村 悠, 坂上公平, 小柴 厚, (80) 山中 博, 若原勝二, 中井公太, 横山 博, (81) 細野正俊, 西本洋相, (82) 西田耕造, 山内博行, 原嶋宏昌, (83) 田頭正広, 渡部浩章, 鈴木欣也, 丹 英二, 長島 真, (84) 平 隆介, 加藤敏彦, 柴山元彦, (85) 中田隆一, 水野 量, 名越利幸, (86) 大奈 健, 江上 公, 半田 孝, 瀧島幸市, (87) 入田 央, 三品 博, 榊原保志, (88) 大野木和敏, 銘苺真正, 金城勝重, 橋本雅巳, (89) 松本崇司, 松田耕治, 塩澤定道, 有賀公平, 西銘直正, (90) 横田寛伸, 松村 哲, (91) 榎野泰夫, 浅野浅春, 岡田哲也, 居島 修, (92) 中田裕一, 川野 浩, 今 勝義, (93) 木俣昌久, 吉田洋一, 下畑五夫, 植田 隆, 古川善朗, (94) 前田 宏, 石原昭史, 裏川一雄, (95) 小沢英司, 河合宏一, 中吉一行, 西岡佐喜子, (96) 四宮茂晴, 大鹿清司, (97)

山下龍平, 花宮廣務, (98)上田崇裕, 金森恒雄, 坪田幸政
 1999年の「奨励賞」受賞者
 須田卓夫, 松浦健次

日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦委員会
 藤部文昭・山下 晃 (担当理事), 河原幹雄, 高野功, 高橋忠司, 名越利幸

日本気象学会および関連学会行事予定

行事名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
理論応用力学講演会	2000年1月25日 ～27日	日本学術会議メカニクス・構造研究連絡委員会	日本学術会議講堂 (東京都港区六本木)	
第15回オホーツク海と流氷に関する国際シンポジウム 第2回氷海における海底油田パイプラインに関するワークショップ	2000年2月6日 ～10日	オホーツク海・氷海研究グループ, 北海道大学低温研究所, 紋別市, (社)北方圏センター	紋別市市民会館・紋別市文化会館 (北海道紋別市)	
第2回北極環境国際シンポジウム 第5回ニールス科学セミナー	2000年2月23日 ～25日	国立極地研究所, ニールス観測調整会議 (NySMAC) 他	国立極地研究所 (東京都板橋区加賀)	「天気」46巻10月号
国際オゾンシンポジウム —札幌2000—	2000年7月3日 ～8日	国際オゾン委員会 (IOC)	北海道大学学术交流 会館他	「天気」46巻10月号

新刊図書案内

表 題	編 著 者	出 版 者	出版年月	定 価	ISBN	備 考
エルニーニョと地球環境	気候影響・利用研究会	成山堂書店	1999.10	¥3,400	4-425-51151-4	
雲 Cloud. 2 造形美の競演	高橋健司	誠文堂新光社	1999.10	¥2,100	4-416-29901-X	
災害時気象速報：平成11年台風第18号及び前線による9月19日から9月25日にかけての大雨と暴風等	気象庁	気象庁	1999.10	非売品 閲覧可		気象庁予報部予報課 Tel. 03-3212-8341 内3125 気象庁図書資料管理室 Tel. 03-3212-8341 内2249
地球環境計測	岡本謙一	オーム社	1999.10	¥5,500	4-274-07885-X	
登山者のための最新気象学	飯田睦治郎	山と溪谷社	1999.10	¥1,900	4-635-21002-2	
地球温暖化の真実： 先端の気候科学でどこまで解明されているか	住 明正	ウェッジ	1999.11	¥1,200	4-900594-30-X	

注：表中で定価はすべて本体価格です。(特記したものを除く)